

Monthly Book Derma.No.336

『知っておくべき皮膚科キードラッグのピットフォール』正誤表

Monthly Book Derma.No.336 (2023 年 7 月増刊号) におきまして、下記本文に誤りがございましたので、ここに訂正いたします。著者の先生、読者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

2023 年 10 月 株式会社 全日本病院出版会

p 198 左段 8 行目

誤)

妊婦、妊娠の可能性のある女性ではオキサトミドが禁忌、メキタジン、**ロラタジン**、デスロラタジン、ルパタジンは投与を避けることが望ましいとなっている。

正)

妊婦、妊娠の可能性のある女性ではオキサトミドが禁忌、メキタジン、デスロラタジン、ルパタジンは投与を避けることが望ましいとなっている。

p 237 右段 22 行目

誤)

無脊椎動物の筋細胞および神経細胞に存在するグルタミン酸作動性 Cl チャンネルに選択的かつ、高い親和性をもって結合し、細胞膜の透過性を上昇させ、神経または筋肉隣傍の過分極を生じ、**帰省中**に麻痺を起し死に至らしめる。

正)

無脊椎動物の筋細胞および神経細胞に存在するグルタミン酸作動性 Cl チャンネルに選択的かつ、高い親和性をもって結合し、細胞膜の透過性を上昇させ、神経または筋肉隣傍の過分極を生じ、**寄生虫**に麻痺を起し死に至らしめる。

誤)

本邦では 2012 年に「皮膚レーザー照射療法時の疼痛緩和」に対して保険適用となり、その後、2015 年に「**皮膚レーザー照射療法時の疼痛緩和**」が保険適用となり、また小児の用法容量が追加となった。

正)

本邦では 2012 年に「皮膚レーザー照射療法時の疼痛緩和」に対して保険適用となり、その後、2015 年に「**注射針・静脈留置針穿刺時の疼痛緩和**」が保険適用となり、また小児の用法容量が追加となった。